

## 県内中小企業のDXを推進するための拠点施設 「ふくいDXオープンラボ」を、6月14日、県産業情報センターに新設 同日、開設記念セミナーなどオープニングイベントを開催

公益財団法人ふくい産業支援センター(理事長 東村健治)は、6月14日、県内企業のDXを推進するための拠点施設「ふくいDXオープンラボ」を福井県産業情報センター1階に新設します。

また、同日、DXラボの開設にあわせて、記念セミナーや勉強会等のイベントを実施しますので、お知らせします。

### 【ふくいDXオープンラボについて】

「ふくいDXオープンラボ」では、中小企業経営者のデジタル活用に理解を深め、DXによる経営向上、新事業展開に取り組んでいただくためのエリアを整備しました。「中小企業のデジタル化、DXの実践に繋げていく空間」「人が集まる協業空間」の創造を目指します。また、すべてのエリアでオンラインを活用できる環境を整備することで、ラボ自らもDXに積極的に取り組みます。

### ＜DXラボの構成＞

#### ●ワーキングエリア

専門家(※)と事業者が協業できるフリーアドレスエリアです。DXを技術面からサポートするラボスタッフが常駐し、業務での活用の具体化や技術的な課題の克服に向けた取組みを寄り添いながら支援します。(※)DXラボのスタッフ、IT技術者、ITコンサルタント、中小企業診断士、金融機関など

#### ●エクスペリエンス(体験)エリア

DX関連システム体験、県内企業のDX事例を紹介するエリアです。(詳細は別紙参照)

#### ●スタディエリア

動画配信機能を常設したエリアです。技術勉強会や事例セミナー、DX専門家による定期相談会(月6回)をリアル、オンラインの双方で開催します。勉強会やセミナーは、可能な範囲で動画化し、オンラインで配信、提供していきます。

### 【開設記念イベントについて】

#### ＜開設記念セミナー＞ (要予約)

- ・13:30～16:10 開設記念セミナー「『DXは小さな一歩から』身近な事例からヒントをつかむ」

#### ＜その他開設記念イベント＞ ※詳細はWebに掲載します

- ・10:00～11:30 勉強会「はじめてのkintone(キントーン)入門」(要予約)
- ・10:00～11:30 DX戦略アドバイザー・伊本貴士氏による特別相談会(要予約)
- ・10:00～17:00 ふくいDXオープンラボ 見学会(新型コロナウイルス感染症対策のため入場数を制限して実施します)

### ■本件に関する問い合わせ先■

(公財) ふくい産業支援センター 新産業支援部 DX推進グループ 担当: 大木、太刀内  
電話 0776-67-7416 / FAX 0776-67-7439 / Email: dx-g@fisc.jp

## (補足資料)ふくいDXオープンラボについて

### 【デザインコンセプト】

DX: デジタルトランスフォーメーション

働き方や、オフィス空間のあり方が多様に『変容』(トランスフォーメーション)するなかで、多様性を受け入れられる創造の場を目指しました。

DXという言葉の響きから受ける「難しい」「近づき難い」というイメージを、県産材(特に身近な杉材)を取り入れることにより「身近で」「優しい」空間に『変容』させています。

- ・県産材を使った木質空間によるデジタルと自然との融合
- ・外部エントランスロビーと一体的な空間とすることで、DXラボのオープンマインドを表現
- ・既存什器の新たな活用による新旧の共存



空間デザイン:(株)ヒヤッカ

### 【ロゴデザイン コンセプト】

クラウドソーシングサービスを活用し、5月20日～31日に全国から応募のあった264件のなかから選定しました。

- ・「中小企業のデジタル化、DXの実践に繋げていく空間」「人が集まる協業空間」という当ラボのコンセプトから、「方向」「移行」「推進」「空間」をイメージしたロゴです
- ・カラーは、福井県の海の色、推進(水深)、希望のオレンジ色の構成。「深海から希望の光を目指して成長する」をイメージしたカラー構成になっています



ふくいDXオープンラボ  
Fukui DX Open Lab

## (補足資料)ふくいDXオープンラボ エクスぺリエンス(体験)エリアについて

### 【エクスぺリエンス(体験)エリアについて】

当日展示されるシステムは以下のとおりです。当日のラボスタッフが解説・実演いたします。

#### <主な展示システム>

##### ①自動運転テレプレゼンスロボット「Double」

ディスプレイを備えた走行ロボットを離れた場所からインターネット経由で遠隔操作し、ビデオ通話状態でオフィスを移動したり会議に参加したりできるテレプレゼンス(※)ロボットです。

車輪はセルフバランス機能で安定走行が可能で、リモートでの見学案内で活用されているほか、飲食業界などでは配膳業務の自動化などへの活用が期待が高まっています。

※遠隔地において、あたかも現場にいるかのような臨場感を提供する技術の総称。映像・音声のリアルタイム配信や大型ディスプレイを利用したテレビ会議、現場の状況をカメラで正確に把握しながらのロボット操作などを指す。



##### ②現場作業に対応した

##### AR スマートグラスシステム「AceReal」

製造現場での作業をリモート支援できるスマートグラスシステムです。作業現場の状況をオンラインで把握しながらAR越しに指示することで、未熟練作業者でも効率的な作業が可能になります。

それにより、交通費・宿泊費・出張手当などのコスト削減、技術継承の効率化、労働環境の改善による若年層労働者の定着率の向上などの効果が期待されています。



##### ③ゲートセンサーによる来訪者数管理システム

##### ④農業用ハウスのIoT環境制御システム

##### ⑤パトライトでIoT 製造設備稼働状況の見える化システム

##### ⑥GoogleColaboratory 無料で始めるAIツール

##### ⑦機械学習による特許文書の自動分類

##### ⑧IoTによる「つながる工場テストベッド」(産総研との共同研究事業)

##### ⑨AI カメラによるメーター自動読み取りシステム ほか

※定期的に入替予定です

※動画を作成してオンラインでも配信します

## (補足資料)開設記念セミナーについて

### 【開設記念セミナーについて】

中小企業のためのIT経営マガジン「COMPASS」編集長の石原由美子氏による特別講演のほか、当センターのDX戦略アドバイザーの伊本貴士氏による基調講演、県内4社が自社のDXの取り組みについて事例発表などで分かりやすくDXへの取り組み方をご紹介します。

[セミナーのポイント] 県内外の中小企業、個人事業者による身近な実践事例を中心に、取り組むためのポイントを分かりやすく解説します。中小企業にとっては「何から手を付けていいか分からない」「まだまだ自分の会社には関係ない」と思われがちですが、本セミナーでは身近で分かりやすい事例を厳選してお贈りします。

#### ◆ 特別講演

「結果的にDXという王道を行く～中小企業DX成功のヒント～」

講師:石原由美子氏

(中小企業のためのIT経営マガジン「COMPASS」編集長)



石原由美子氏

#### ◆ 基調講演

「県内中小企業がDXに取り組むポイントと、DXラボの役割」

講師:伊本貴士氏

(ふくい産業支援センター DX戦略アドバイザー)



伊本 貴士氏

#### ◆ 県内DX事例フラッシュ

事例①(製造業)「DX人材の育て方」/(株)カズマ

事例②(製造業)「DXは工場現場からはじまる」/(株)アルケー

事例③(小売業)「発注業務を劇的時短！はじめてのRPA活用」/株式会社ザカモア

事例④(小売業)「町のお菓子屋さんが取組んだらこうなった」/御素麺屋

#### <開催日時、場所等>

開催日時 令和3年6月14日(月) 13時30分～16時10分

会場 福井県産業情報センター 1階マルチホール

※オンラインでも同時配信します

参加費 無料

参加方法 以下のいずれかの方法でお申込みください

- ・チラシ(別添)の申込書をFAX(0776-67-7439)でご送付ください
- ・ホームページからお申し込みください <http://www.fisc.jp/dx/>



## ふくいDXオープンラボ開設記念セミナー

## 『DXは小さな一歩から』

## 身近な事例からヒントをつかむ

開催日時

2021年  
6月14日(月) 13:30-16:10

会場

福井県産業情報センター  
(坂井市丸岡町熊堂3-7-1-16)

県内外の中小企業、個人事業者による身近な実践事例を中心に、DX（デジタル・トランスフォーメーション）に取り組むためのポイントを分かりやすくご紹介します。

「何から手を付けて良いか分からない」「自社には関係ない」と難しく考えてしまいがちなDXですが、身近な事例に触れることによって、自社で取り組むためのヒントをつかめるはずです。

## ●特別講演「結果的にDXという王道を行く～中小企業DX成功のヒント～」

講師：石原由美子氏 中小企業のためのIT経営マガジン「COMPASS」編集長

教育系出版社を経て、1998年(株)リックテレコム入社。情報通信分野の書籍編集、モバイル関連の雑誌編集を経て、COMPASS創刊に携わり、2004年より同職。ユーザー側からの実感を大切に、IT誌の枠にとらわれない雑誌づくりを目指す。全国の中小企業を訪問し、ITコーディネータ・中小企業診断士をはじめとする専門家、商工会議所をはじめとする支援機関と交流。雑誌「COMPASS」は年4回発行の経営者向けIT活用入門誌として人気を博している。



## ●基調講演「県内中小企業がDXに取り組むポイントと、DXラボの役割」

講師：伊本 貴士氏 メディアスケッチ(株) 代表取締役  
ふくい産業支援センター DX戦略アドバイザー

2009年メディアスケッチ株式会社を設立。IoTに関する企業への技術コンサルティング事業、デバイスの試作品開発、人工知能エンジンの開発など、企画立案から開発保守までを行っている。2015年IoT検定制度委員会技術主幹としてIoT検定設立に参加。2016年サイバー大学客員講師に就任。情報端末とネットワークおよびIoTの授業を担当。経済産業省の地方版IoT推進ラボにおけるメンターとして、地方の企業や自治体などへの講演のほか、具体的なアドバイスや支援活動も行っている。本年(2021年)4月から、ふくい産業支援センターDX戦略アドバイザーに就任。



## ●県内DX事例フラッシュ「身近な事例からヒントをつかむ」

- 事例① (製造業)「DX人材の育て方」 / (株)カズマ
- 事例② (製造業)「DXは工場現場からはじまる」 / (株)アルケー
- 事例③ (小売業)「発注業務を劇的時短! はじめてのRPA活用」 / (株)ザカモア
- 事例④ (小売業)「町のお菓子屋さんが取組んだらこうなった」 / (株)御素麺屋

お申込み  
お問合せ

公益財団法人ふくい産業支援センター

TEL0776-67-7416 Email [dx-g@fisc.jp](mailto:dx-g@fisc.jp)申込ページ <https://dxlab.doorkeeper.jp/events/122281>申込ページ  
QRコード

## <当日の予定>

時間	内容
13:30	開会
13:35	◆ 基調講演「県内中小企業がDXに取り組むポイントと、DXラボの役割」／30分 講師:伊本貴士氏(ふくい産業支援センター DX戦略アドバイザー)
14:05	◆ 県内DX事例フラッシュ Part.1／45分 ○事例①(製造業)「DX人材の育て方」／(株)カズマ ○事例②(製造業)「DXは工場現場からはじまる」／(株)アルケー ○ミニパネルディスカッション
14:50	(休憩)
15:00	◆ 特別講演「結果的にDXという王道を行く～中小企業DX成功のヒント～」／30分 講師:石原由美子氏(中小企業のためのIT経営マガジン「COMPASS」編集長)
15:30	◆ 県内DX事例フラッシュ Part.2／30分 ○事例③(小売業)「発注業務を劇的時短!はじめてのRPA活用」／(株)ザカモア ○事例④(小売業)「町のお菓子屋さんが取組んだらこうなった」／(株)御素麺屋 ○ミニパネルディスカッション
16:00	施策紹介
16:10	閉会

※セミナー前後の時間で、ふくいDXオープンラボをご見学いただけます。

※午前の部では、以下のイベントも同時開催(すべて無料) >> 詳細はホームページでご確認ください <https://www.fisc.jp/dx/open/>

- ◆ 小規模企業のDXに最適なクラウドツール「はじめての Kintone(キントーン)勉強会」
- ◆ DX戦略アドバイザー 伊本貴士氏「特別相談会」
- ◆ ふくいDXオープンラボ見学／◆ DXラボチャンネル 限定配信 etc

**お申込み先 FAX 0776-67-7439**

公益財団法人 ふくい産業支援センター 行き

※オンラインで参加する方はできるだけホームページからお申し込みください

オンラインで参加する方はこちらから

<https://dxlab.doorkeeper.jp/events/122281>

会社名		
所在地		
参加方法	<input type="checkbox"/> 会場で参加する <input type="checkbox"/> オンラインで参加する	
受講者	氏名	
	TEL	( ) -
	Email	



## <お問い合わせ先>

公益財団法人ふくい産業支援センター 新産業支援部 DX推進グループ(担当:太刀内、大木 TEL0776-67-7416)  
福井県坂井市丸岡町熊堂 3-7-1-16 福井県産業情報センタービル内